今回は、財団の新しい取組「自動車教材 有効活用表彰」に関する情報公開のお知らせです。

財団では、ものづくり人財の育成・確保のため、小・中学生を対象とした「高校紹介」「出前授業」等にて、財団が提供した自動車教材を有効活用している高等学校を表彰する制度を創設しました。
８月にお送りしたメルマガでもお知らせしたように、令和８年度はエントリーいただいた下記４校に対し、『未来のくるまファン育成賞』を授与させていただくこととしています。
＊校名に続く(　　)内は、各イベントで活用した教材
・岐阜県多治見工業高等学校　（EV ミニカート・キット）
・三重県立四日市工業高等学校（　同上　）
・沖縄県立那覇工業高等学校　（実車：中古車）
・東京都立墨田工科高等学校　（分解組立用電子制御エンジン）

そしてこの度、各受賞校における教材の活用内容について、以下財団 HP にて公開しました。
https://jaef.or.jp/effective-material-award/

「教材活用のポイント」「小・中学生の反応」「生徒の取組姿勢・意識の変化」等について、活動の様子と合わせて確認いただけます。
『未来のくるまファン育成賞』を受賞した４校ではいずれも、各イベントを通じて小・中学生のクルマに対する興味関心の高揚に寄与しただけでなく、生徒による主体的かつ積極的な活動がみられました。
皆さんの学校におかれましても、教材の有効活用の参考になるものと考えています。

なお、次年度の当表彰につきましては、来年の１月初めに応募受付を開始する予定です。
これまでに提供を受けられた各校におかれましては、是非エントリーをご検討いただきます様よろしくお願いします。

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

【読者の皆さまへ】
私どもは、先生方や高校生の皆さんにより有益なご支援を提供してまいりたいと考えております。
つきましては、当財団の事業やご支援メニューについて、ご意見やご要望等をお寄せください（以下のいずれかの方法にてお願いします）。
1. 当メルマガに返信
2. SNS でのコメント、返信
   X（旧 ツイッター）https://twitter.com/jidousyakyouiku
   フェイスブック　https://www.facebook.com/jaef2019/